

令和6年度道徳教育全体計画

諸法規		校訓		生徒の実態	
・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・本県教育目標 ・学校教育指導方針		○心身を鍛錬し堅忍不拔の志気を修養すべし ○規律を重んじ、以て公共の徳義を立つべし ○光陰を惜しみ、労働を辞せず、学習の務を尽くすべし		基本的な生活習慣が確立されている生徒が多い。純朴であり、指導にはよく従うが、指示を待ってから動こうとする傾向があり、自ら考え行動する自律性の確立を促す必要がある。	
保護者の願い		学校の教育目標		地域の実態	
集団生活を通じて自律の精神を養い、確かな学力を身に着けさせることで、生徒たちが個々の進路希望を実現させること。		○「文武不岐」実践のもと、知・徳・体を兼ね備えた人間性豊かな生徒の育成 ○グローバルで活躍できる「アントレプレナーシップ精神」を持った生徒の育成 「様々なことに挑戦でき、自己の可能性を広げられる学校」		学校の周囲には田園地帯が広がり、自然豊かな環境である。代々この地域に居住する家庭が多く、地域社会のつながりは密接である。	
各教科・科目		道徳教育重点目標		生徒指導	
国語		特別活動		社会生活における規範意識の意義を十分に認識し、それに基づいた行動を生徒自らが考え、実践できる力を身につける。情報モラルを身につけ、SNS等によるいじめを起こさないようにする。	
地歴		ホームルーム活動		家庭との連携	
数学		自主・自立の精神を養い、物事を正しく判断して誠実に実行する姿勢を育む。 道徳活動を通して、全ての他者の立場を尊重し、感謝と思いやりの心をもって接する心を育む。 部活動、学校行事や文化祭に積極的に参加することで、集団生活の意義についての理解を深め、学校の一員としての責任と自覚を持つ姿勢を育てる。		PTA総会や授業公開等を通じて学校の道徳教育の意義と狙いについて改めて考えていただく機会とし、保護者との協力体制づくりを強化する。	
理科		公民科		地域社会との連携	
保体		公共		学校公開や文化祭等へ、近隣の住民の方々に参加していただき、地域社会との連携を図る。またボランティア活動への積極的な参加を推進し、地域との連携強化を図る。	
芸術		先哲の考えを知り、人間としてのあり方を考える。現代社会の諸問題を理解し、人間としての自覚を持つ。			
外国語					
家庭					
情報					
総合的な探究の時間					
専門					